NO.227
2026 年
11 月号

だいご議会だより

DAIGO



にぎわいも、安心も、ここから

～道の駅奥久慈だいご WEST 誕生～

令和 8 年
11 月 5 日発行
茨城県大子町議会

225 号より議会広報が変わりました。
町民の皆様に分かりやすく読みやすい広報紙を目指します。
右から始まるのが、今までの議会広報記事になります。
左から始まるのが、一般質問記事になります。
ご理解の程、よろしくお願いします。

Contents

2P　道の駅奥久慈だいごＷＥＳＴオープン
3P　文教厚生委員会視察研修
4P　第３回定例会
6P　決算の認定・主な質疑
8P　議員活動報告・議長の、ある日
9P　★特集　議員視察研修
10P　議員と話そう会・行政視察受入
12P　「地域おこし協力隊卒業後、いま」
★両面表紙となっています。一般質問は反対側の見開きからご覧ください。
18P-13P　一般質問

道の駅奥久慈だいごWESTオープン!



10月10日に地域の新たなにぎわい拠点として「道の駅奥久慈だいごWEST」がオープンしました。

オープンに先立って前日に行われた竣工式典には議員も全員出席し、新たな施設の完成を祝いました。
同施設は、地域の魅力を発信し、観光や交流を促進する役割に加え、災害時には広域的な防災拠点としての機能を備えています。
平常時のにぎわいづくりと、災害時の安全・安心を支える防災拠点としての役割を担います。


全天候型イベント広場で行われた竣工式典


防災設備の確認（施設内覧時）




多くの来場者でにぎわったオープン記念イベント

文教厚生委員会視察研修

８月３日に文教厚生委員会の視察研修を実施しました。

今回の視察先は、笠間市立友部中学校です。学校体育館への空調設備の設置状況を調査するため視察させていただきました。

友部中学校の体育館は、昭和 46 年に建築され、延べ面積は 1,396㎡です。近年の記録的な猛暑を受け、体育の授業やスポーツ活動中の熱中症対策に加え、災害時に避難所として使用する際の暑さ・寒さ対策を目的として、ガスヒートポンプ方式の空調設備が整備されていました。



体育館内で設備の概要や運用方法について説明を受けたあとの質疑応答

工事では、室内機 20 台、室外機５台を設置したほか、天井の断熱、屋根の遮熱塗装、窓への遮熱フィルム施工、照明のＬＥＤ化なども併せて実施されました。財源には、緊急防災・減災事業債が活用されています。



屋外に設置されたガスヒートポンプ式空調の室外機を確認

緊急防災・減災事業債とは？

地震や大雨などの災害に備え、避難所の環境改善や防災施設の整備などに活用できる地方債（自治体が国などから借りるお金）の一つです。

なお、返済額の 70％が地方交付税で措置されます。



大森勝夫　文教厚生副委員長コメント

友部中学校体育館では、ガスヒートポンプ式空調と断熱・遮熱対策を組み合わせ、広い空間でも快適な環境が保たれていた。視察時は室外機５台のうち２台の運転であったが、館内は涼しく、空調の効果を実際に体感した。ガスヒートポンプ式空調は、停電時にも運転できる点は、避難所として使用する学校体育館にとって大きな利点である。一方、整備後の維持管理費や設備の更新、通常利用時の運用方法についても考える必要がある。

大子町で整備を検討する際には、児童生徒の熱中症対策だけでなく、災害時の利用も見据え、建物の断熱性や設備方式を含めて検討することが重要である。

令和8年　第3回定例会

カスタマーハラスメント条例ほか補正予算を可決

令和８年第３回定例会が９月２日から11日までの10日間の会期で開催されました。

今回の議会では、カスタマーハラスメントの防止に向け、町や事業者、就業者、顧客等の責務などを定める条例を可決しました。そのほか補正予算や令和７年度の決算認定を含む町長提出の議案が18件、報告２件、委員会報告２件、議員提出議案２件が審議され、すべての議案が可決されました。

一般質問では、９名の議員が登壇し、町政全般についての質問が展開されました。



一般会計補正予算（第３号）の主なもの

歳　　入	補　正　額
国庫支出金	５７１万１千円
県支出金	９５４万５千円
地方債	４９０万円

歳　　出	補　正　額
新生児すくすく祝金 ➤県の上乗せ補助により、祝金を第１子20万円、第２子40万円、第３子以降60万円に増額します。	４６０万円
投票所空調設備設置工事 ➤投票所となる地区集会所（内大野、高柴、上野宮下組、初原）に空調設備を設置します。	３１０万４千円
感震ブレーカー等設置補助金 ➤地震による電気火災を防ぐため、感震ブレーカーの設置費用の２分の１、上限５万円を補助します。	１５０万円
女性消防吏員仮眠室整備事業 ➤女性消防吏員２名の隔日勤務に必要な仮眠室などを整備し、救急体制の強化を図ります。	８５６万１千円

議員に警告書を交付

議長は９月11日、議員１名に警告書を交付しました。警告書では、事前の指導に従わず、一般質問の趣旨や通告内容から外れた質問を行ったことや、職員に長時間の対応を求め、昼休み時間帯にも対応を強いるなど、通常業務に支障を生じさせる行為が繰り返されたと指摘しています。これらは大子町議会政治倫理条例第３条に定める政治倫理基準に抵触するとして、これまでの言動・行為を真摯に反省し、諸規程を遵守するとともに、職員に対する不当な要求や拘束を改めるよう厳重に警告しました。

第３回定例会　提出議案等と審議結果

議案番号	議　案　名	結果
報告第５号	耐震性貯水槽整備工事変更請負契約の専決処分の報告について	報告済
報告第６号	令和７年度大子町一般会計継続費の精算報告について	報告済
議案第63号	大子町カスタマーハラスメント防止条例	原案可決
議案第64号	大子町営駐車場設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第65号	大子町防災対応型観光交流施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第66号	大子町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及び大子町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第67号	令和８年度大子町一般会計補正予算（第３号）	原案可決
議案第68号	令和８年度大子町国民健康保険事業特別会計補正予算（第２号）	原案可決
議案第69号	令和８年度大子町後期高齢者医療特別会計補正予算（第１号）	原案可決
議案第70号	令和８年度大子町介護保険特別会計補正予算（第２号）	原案可決
議案第71号	令和８年度大子町介護サービス事業特別会計補正予算（第１号）	原案可決
議案第72号	令和８年度大子町浄化槽整備事業会計補正予算（第１号）	原案可決
議案第73号	令和８年度大子町水道事業会計補正予算（第３号）	原案可決
委員会報告第３号	常任委員会審査報告（予算・決算委員会）	原案可決
議案第74号	令和７年度大子町一般会計歳入歳出決算の認定について	原案認定
議案第75号	令和７年度大子町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定
議案第76号	令和７年度大子町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定
議案第77号	令和７年度大子町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定
議案第78号	令和７年度大子町介護サービス事業特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定
議案第79号	令和７年度大子町浄化槽整備事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	原案可決及び原案認定
議案第80号	令和７年度大子町水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	原案可決及び原案認定
委員会報告第４号	常任委員会審査報告（文教厚生委員会）	原案可決
議員提出議案第３号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書	原案可決
議員提出議案第４号	議員の派遣について	原案可決

議案の賛否状況

採決にあたり、意見が分かれた議案の賛否状況をお知らせします。

議案番号	議　案　名	賛否数		議員名										
		賛成	反対	介川秀男	高村和成	根本厚子	飯村剛	川井正人	福田祥江	須藤明	菊池靖一	佐藤正弘	大森勝夫	齋藤忠一
第74号	令和７年度大子町一般会計歳入歳出決算の認定について	8	1	○	○	○	○	○	○	－	－	×	○	○
第75号	令和７年度大子町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	8	1	○	○	○	○	○	○	－	－	×	○	○
第76号	令和７年度大子町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	8	1	○	○	○	○	○	○	－	－	×	○	○
第77号	令和７年度大子町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	8	1	○	○	○	○	○	○	－	－	×	○	○
第78号	令和７年度大子町介護サービス事業特別会計歳入歳出決算の認定について	8	1	○	○	○	○	○	○	－	－	×	○	○

※○＝賛成、×＝反対、－＝議長（須藤明議長）及び議員選出監査員（菊池靖一議員）は採決に加わりません。

令和７年度歳入歳出決算を認定

令和７年度における予算執行の歳入歳出決算の認定については、予算・決算委員会に付託され２日間にわたり審査が行われました。

審査の結果、一般会計、特別会計、浄化槽事業会計・水道事業会計の決算（町長提出議案第 74 号から第 80 号まで）について原案のとおり認定しました。

一般会計歳入決算

１２７億３３９０万７千円（前年度比：６.９％増 ↑ ）

一般会計歳出決算

１２０億５９８９万４千円（前年度比：１１％増 ↑ ）

◎なぜ前年度より増えた？

主な理由として、歳入は国や県からの補助金や交付金などが増えたからです。歳出は、防災道の駅や太陽光発電設備などの整備費用の増加によるものです。

令和７年度　一般・特別・浄化槽・水道事業会計決算額

会計別		歳入	歳出
特別会計	国民健康保険事業	21億5980万4千円	20億2820万4千円
	後期高齢者医療	3億1992万7千円	3億144万1千円
	介護保険	25億5889万7千円	23億1661万1千円
	介護サービス事業	1585万4千円	1585万4千円
会計別		総収入	総費用
企業会計	浄化槽整備事業	7284万4千円	7922万円
	水道事業会計	4億3308万1千円	4億5715万6千円

◎主な質疑の一部　（※要約しております）

◆認定農業者等育成支援補助金

農業経営の効率化や生産性向上のため、農業用機械等の導入費用の一部を補助する事業。

問 支援実績と成果は？

答 14件を支援し補助額は641万4670円で、農業者の設備投資を後押しした。

農林課

◆経済産業省関東経済産業局との連携事業

関東経済産業局と連携し、地域産業の振興や中心市街地の活性化に取り組む事業。

問 事業内容と成果は？

答 視察研修、商品開発、販路開拓支援、中心市街地活性化の取組を実施した。新メニューや冷凍食品開発につながった。

観光商工課

◆大子中学校ネットワークアセスメント調査業務

授業で使う端末の通信が遅くなる原因を調べ、改善につなげる調査。

問 調査結果と対策は？

答 通信の混雑原因を特定し学校外は解消した。学校内は令和８年度に改善予定。

教育委員会事務局

令和７年度 決算認定について
賛成の立場・反対の立場から討論が行われました

※一部抜粋・要約をしています

賛 賛成討論【一般会計】介川 秀男 議員

厳しい社会情勢の中、限られた財源を効果的・効率的に配分し、町民の安全・安心の確保と地域の活性化に向け、着実に執行された決算と高く評価する。

まちなか防災スクウェア整備工事を、大きな遅延や混乱なく進めた。学校体育館の空調整備に向けた基本構想は、教育環境の改善と災害時の避難所機能の強化を見据えた事業であった。英語研修も、次代を担う人づくりへの投資として極めて有意義であると評価する。

収納確保や不用額の管理に努め、健全かつ適正に予算が執行された。暮らしを守る施策と未来の安全を担保する施設整備が、均衡の取れた形で効率的に執行された成果として賛成する。



不用額５億3489万4168円には経費削減など評価できるものもあるが、過大な計上なども要因であり、予算の組み方が不十分であった。

不用額や財政調整基金の一部活用、過大な計上の削減により、福祉・医療・教育など町民の暮らしの向上に生かせたはずである。住宅リフォーム助成は、経済波及効果も大きく評価する。タクシー利用助成なども一定の評価をするが、さらなる充実が求められる。農業・観光事業や各種補助金等の効果検証も必要である。

医療･福祉･教育には全国に誇れる施策が実施されている。しかし、不用額、事業効果、公平性、財政調整基金等の在り方に問題があるとして反対する。

反 反対討論【一般会計】佐藤 正弘 議員

予算・決算委員会　川井正人委員長　コメント

令和８年度予算・決算委員会では、令和７年度の一般会計、特別会計及び企業会計の予算の執行状況とその成果に重点を置いた質疑が行われました。各委員の質疑は、不用額の発生原因をしっかり把握し、費用対効果を検証することに主眼を置いた質問が多く、執行部に対して、予算編成への更なる努力を促すものとなっていると感じました。また、採決においては、賛成多数で採択するものと決定しました。

今後も、予算・決算委員会では、町民のための健全な財政運営がなされるようしっかりと質疑を行ってまいります。



議員活動を報告します

８月、９月、10 月は主に次のような議員活動を行いました。　※一部抜粋

８月	●体育館空調設備設置状況調査（笠間市立友部中学校）〔文教厚生委員〕 ●大子町老人クラブ連絡協議会との議員と話そう会 〔議員〕 ●定例全員協議会 〔全議員〕 ●松沼橋交通安全祈願式 〔議長〕 ●議会だより No.226 号発行 〔広報委員〕 ●久慈川改修期成同盟会総会 〔議長〕 ●町村議会議長会臨時会及び町村会・議長会合同定例会 〔議長〕 ●議会運営委員会及び全員協議会 〔議会運営委員・全議員〕 ●全国町村広報研修会 〔広報委員〕
９月	●第３回定例会 〔全議員〕 ●広報委員会 〔委員〕 ●予算・決算委員会 〔委員〕 ●交通安全合同テント村 〔議長〕 ●森林湖沼環境税の継続を求める要望書提出 〔各議員〕 ●ツキノワグマ緊急銃猟現地研修会 〔参加議員〕
10月	●県北中央町村議会議長会正副議長・事務局長研修視察（新潟県妙高市）〔正副議長〕 ●大子町戦没者慰霊平和記念式典 〔各議員〕 ●道の駅奥久慈だいごＷＥＳＴ竣工記念式典 〔全議員〕 ●定例全員協議会 〔全議員〕 ●依上地区区長会との議員と話そう会 〔各議員〕 ●行政視察受入（群馬県邑楽町（おうらまち）議会）〔正副議長〕 ●広報委員会 〔委員〕 ●常任委員会合同行政視察（新潟県新潟市）〔全委員〕 ●国道 461 号整備促進協議会及び大子町基盤整備における中央要望 〔議長〕 ●図書館「みるる」視察及び施設見学（栃木県那須塩原市）〔文教厚生委員〕

第22回 大子町近郊少年軟式野球大会

令和８年９月 12 日、大子町近郊少年軟式野球大会を観戦して、選手たちが最後まで一生懸命にプレーする姿がとても印象に残った。みんなで応援したり、エラーしてもみんなで励まし合ったりする様子を見て、チームワークの大切さを感じた。

試合はピンと張り詰める緊張感があったが、子どもたちが全力で白球を追う姿には大きな感動があった。勝って喜ぶ姿も、負けて悔しがる姿もとても真剣で野球を通して成長していることが伝わってきた。

連載

議長の、ある日。

須藤　明

観戦を通して努力することの大切さと、仲間と協力する素晴らしさを教えてくれた。また機会があれば、ぜひ応援に行きたいと思った。



議長が日々の公務や日常の中で感じたことをお届けします。

特集

議員視察研修

北海道で学ぶ　教育と観光のまちづくり

7月22日から24日まで北海道当別町と洞爺湖町を訪れ、当別町では「教育の振興」、洞爺湖町では「観光の振興」をテーマに視察研修を実施しました。

当別町 ／ 9年間を通した教育環境を学ぶ

昨年、当別町議会の会派が大子町を視察した際、「とうべつ学園」の取組について話を伺ったことがきっかけで今回の視察先としました。

「教育の振興」をテーマに、義務教育学校としての学校運営や教育環境について説明を受けた後、校舎内を見学し、施設の特徴や実際の運用状況を確認しました。



とうべつ学園の取組について説明を受ける



校舎内を見学し、教育環境を確認

洞爺湖町 ／ 地域の特色を生かした観光振興

「観光の振興」をテーマに、観光客の誘客に向けた取組やインバウンド対策について説明を受けました。また、洞爺湖火山科学館を訪れ、火山や地域の成り立ちについて理解を深めました。

長期間にわたり毎夜開催される「洞爺湖ロングラン花火大会」など、地域の特色を生かした誘客の取組についても学びました。



誘客やインバウンド対策について説明を受ける



洞爺湖火山科学館で地域の成り立ちを学ぶ



長期間の誘客につなげる「洞爺湖ロングラン花火大会」

「議員と話そう会」を開催

議会では、町民のみなさんの声を町に届け、まちづくりに生かす取組として「議員と話そう会」を継続して行っています。

大子町老人クラブ連絡協議会のみなさんとの意見交換



8月5日に大子町老人クラブ連絡協議会の皆さんと開催しました。

「会員の減少や高齢化」、「役員のなり手不足」、今後の活動の在り方などについて意見を交わしました。



大子町へようこそ！(行政視察受入)

10月20日に群馬県邑楽町(おうらまち)議会常任委員会の行政視察を受け入れました。

視察テーマは、「令和元年東日本台風の被害から学ぶ安全安心の取組について」でした。

当日は、道の駅奥久慈だいごWESTもご案内しました。





森林湖沼環境税の継続を要望

９月 30 日、大子町議会と大子町森林・林業・林産業活性化促進議員連盟は、茨城県知事及び県議会議長宛てに「森林湖沼環境税の継続を求める要望書」を提出しました。

平成 20 年度に導入された同税は、森林整備や木材利用の促進などに活用されてきました。今年度で第４期の最終年度を迎えることから、森林資源を次世代へ引き継ぐため、制度の継続を求めました。





森林湖沼環境税の継続を求め、清水副知事に要望書を提出（副知事室）

クマ出没に備えた緊急銃猟訓練

クマの出没時における安全確保と迅速な対応に向け、茨城県主催による緊急銃猟を想定した訓練が大子町で行われました。

訓練では、関係者による対応手順の確認や模擬銃を使用した射撃、クマに見立てた対象物の搬出などが実施されました。また、議員もクマ撃退スプレーの噴射を体験しました。



議員もクマ撃退スプレーの噴射を体験



模擬銃を使用した射撃訓練

地域おこし協力隊卒業後、いま

地域おこし協力隊として活動された**友常（ともつね）みゆき**さんに、当時を振り返っての思いや現在の活動、大子町への思いについてお話を伺いました。



Q1 地域おこし協力隊に応募したきっかけを教えてください。

友常 丘の上のマルシェに出店して、マルシェの実行委員の皆さんや大子町の方々のお人柄にひかれて応募しました。雨の日の出店の際に、出店者の私がお礼を言うところにもかかわらず、「大子町に来てくれてありがとう」とお客様から声をかけていただき、とても温かな気持ちになったことが忘れられませんでした。

Q2 活動を振り返って、特に印象に残っていることを教えてください。

友常 袋田の滝に恋人の聖地モニュメントをデザイン・制作させていただき、これまでの自分の制作活動がお役に立てて、うれしいご依頼でした。モニュメント設置後も、地域の方々が設置場所を整備してくださり、観光のお客様が気持ちよくご来場されていることがとてもうれしいです。

そして、アートで地域活性化に取り組んだ第1回茨城県北芸術祭では、茨城県外のお客様にもご来場いただき、町の方々が気持ちのこもったおもてなしをしてくださったことがとても印象に残っています。

Q3 任期終了後、現在はどのように過ごされていますか。

友常 町の皆さんにお世話になり、アトリエを見つけることができました。おかげさまで定住し作品制作を続けながら、展示やマルシェに出店をしております。また、ご縁をいただき大子特別支援学校の社会人枠での授業や、町内のルネサンス高校、町外では大成女子高校や文化デザイナー学院などで美術の授業を担当しております。

Q4 地域おこし協力隊での経験は、その後の生活や活動にどのような影響がありましたか。

友常 大子町以外での展示の際に、大子町のおいしいものや四季折々の自然の美しさをお伝えできるようになりました。それをきっかけに町に来ていただき、ご案内させていただいたり、町の方々と交流していただくきっかけになっている様子がうれしいです。

Q5 これからのことや、大子町への思い、町民の皆さんへ伝えたいことがあればお聞かせください。

友常 これからも作品制作を続け、アートを通じて、町内外の皆さんに大子町の良さを感じていただけるような活動をしていきたいと思っております。

このように作品制作をしながら暮らしていけることは、地域の皆さんに助けていただき声をかけていただけているからです。自然豊かな土地を守り続けている地域の皆さんに感謝しております。

掲載内容の訂正について

掲載内容の訂正について
令和８年８月20日発行の議会だよりＮｏ226号のＰ２の放課後児童クラブの所管課に誤表記がありましたので訂正いたします。

誤 健康こども政策課こども支援センター
↓
正 健康こども政策課こども家庭センター

議会を視聴しよう！

大子町議会は、パソコンやスマートフォンで議会の様子を見ることができます。定例会や臨時会の様子を生中継するとともに、録画配信も行っていますので、ぜひご利用ください。

ホームページからは
← 議会中継 と入力してクリック

スマートフォンからは
← カメラ機能で読み込む

※一般質問者ページのＱＲコードからも質問者の配信を視聴できます。

ＦＭだいご（77・5ＭＨｚ）でも一般質問の様子を聴くことができます。生放送のほか録音放送も実施していますので、是非お聴きください。

放送日や時間などはＦＭ放送等でお知らせします。



第４回定例会日程予定

▽11月11日（水）開会
▽12日（木）休会
▽13日（金）〜15日（日）〃
▽16日（月）一般質問
▽17日（火）〃
▽18日（水）〃
▽19日（木）逐条審議
▽閉会

※日程は変更となる場合があります。詳細は議会事務局にお問い合わせください。

大子町議会広報委員会

委員長　川井正人
副委員長　高村和成
委員　介川秀男
委員　根本厚子
委員　飯村剛
委員　須藤明
委員　福田祥江



◀録画配信はこちらから

その他質問

農業、林業の振興について
学校教育について
大子町魅力発信について

佐藤（さとう）　正弘（まさひろ）議員

問　常陸大宮市への国の核ゴミの処分場の文献調査申し入れについての町の考えは

答　意見を申し上げる立場にない

佐藤　核のゴミをめぐっては、地学の専門家は、世界最大級の地殻変動地帯である日本では地層処分の適地はない。また、日本学術会議は、現在の科学的知識と技術能力では限界があるとしている。国の常陸大宮市への文献調査の申し入れについて町はどの様に考えているのか。

まちづくり課長　町の最も大切なことは、町民の生活や安全、幸福である。文献調査を常陸大宮市が受け入れるかどうかについては、町として意見を申し上げる立場にない。

佐藤　国から町に申し入れがあった場合の対応は。

まちづくり課長　周辺自治体の動向に左右されるものではなく、町として何を守っていくかを中心に判断する。

佐藤　国からの申し入れがあった場合、町民の声を聞くという立場であると理解していいのか。

まちづくり課長　将来の地域のイメージや産業にどの様な影響が生じるか慎重に考えて行く必要がある。

問　8月に行われた町道の除草、整備は

佐藤　8月に行った、町道の整備、除草は高齢化に伴い、自助、共助だけでは限界がある。町の考えは。

建設課長　参加を強制するものではなく、高齢の方や体調不良の方の配慮をお願いしている。引き続き協力をお願いしたい。

佐藤　町道の整備、除草は町の責任で進めるのが基本ではないのか。

建設課長　町道の管理は町が行うものと認識しているが、町道管理作業報奨金の活用や地域の皆様の協力をお願いしたい。



「核の廃棄物の拒否」の横断幕を掲げる常陸大宮市民

全国町村議会広報研修会

広報委員会では、８月28日に東京のLINE CUBE SHIBUYAで開催された「全国町村議会広報研修会」に参加しました。住民と議会をつなぐ広報の役割や、紙面を効果的に見直す手法、先進議会における編集・作成の取組を学びました。



～手に取りたくなる「議会だより」～

根本　厚子

広報委員会では、より分かりやすく親しみやすい広報誌づくりを目指し、広報アドバイザーの講師を迎えた広報研修に参加しました。

研修では、「手に取りたくなるデザイン（視覚効果）や読ませる見出しの工夫（言葉選び）」さらに基本色を３色に絞るユニバーサルデザインの原則などを学びました。

特に、住民の皆様の目線に立った「人が主役」の紙面構成が大切であるという言葉が印象的でした。

「議会の活動記録」にとどまらず、町民の皆様と議会をしっかりつなぐコミュニケーションツールとなるように、今回の研修を早速生かし、議会だよりの充実に努めております。

これからの「議会だより」を楽しみにしてください。



一般質問の内容は、質問者自ら要約執筆し、掲載しています。



◀録画配信はこちらから

根本（ねもと） 厚子（あつこ） 議員

問 商工会が行うプレミアム商品券発行事業の変更理由は

答 商品券を購入する高齢者等への配慮

根本 商品券発行事業の変更内容、また町の補助事業の内容や補助額の変更がある場合は、事前に説明を行ってから事業を進めるべきと考える。町の手続きに問題はなかったのか。

観光商工課長 完全デジタル化への移行期間とし70％デジタル30％紙商品券として発行する。なお、商工会より併用に係る事業費増額のため補助金の追加要望を受けている。補助は承認を受けてからとの指摘だが、商工会の事業で基本的に承認後でなく商工会の進める中で議会に上程し検討となる。

問 中学生の海外語学研修の参加状況は

根本 シンガポール海外語学研修の参加状況は。

教育委員会事務局長 将来を担う生徒に海外語学研修の機会を提供し、英語学習への意欲を高め異文化への理解を深め広い視野と国際間感覚を養う目的でグローバル化に対応した英語教育の充実の一環と位置づけ、大子中学校第3学年90名を対象とし4泊5日の日程に76名参加し英語のレッスン、市内で英語を使い課題への取り組みを行った。

問 茨城県が行うコスプレイベントの内容は

根本 概要は。

まちづくり課長 茨城県が新たに推進するコンテンツツーリズム推進事業の一つとして、県北地域における秋の観光施策に一環とし10月24日まいんを中心に大子駅前商店街、道の駅奥久慈だいごWEST、おやき学校、茶の里公園を会場としコスプレ撮影と交流イベント開催。当日は、水戸駅から大子駅までコスプレをしたまま水郡線に乗車できる臨時貸し切り列車も運行する。



使えるお店は「ポスター」が目印です

その他質問

袋田の滝観光について

\ 議員の一言コメント！ /



録画配信はこちらから▶

大森（おおもり） 勝夫（かつお） 議員

問 自然災害による孤立集落への対応は

答 関係機関と連携し、早期支援・復旧を図る

大森 自然災害により孤立する可能性のある集落が町内に33地区ある。孤立集落が発生した場合の対応計画は。

総務課長 大子町防災計画をもとに支援を実施する。自助・共助として町内64の自主防災会の役割は大きい。町は被害状況の把握、道路の応急復旧、支援物資の搬送、救急要請など迅速に行えるよう、民間団体との連携も図っている。

大森 新たな防災道の駅は孤立集落支援にどのように機能するのか。

総務課長 防災道の駅にはヘリポートが整備され、孤立集落への物資輸送の拠点となる。また、自衛隊や消防・警察がおこなう救助活動のベースキャンプとなり災害対応が効率的に実施できる。

問 健康診断の会場変更による影響は

大森 空調設備の整った会場に集約したため、遠方になったとの声も聞く。従来の会場を集合場所にしてバス送迎すれば高齢者が受診しやすいのではないか。

健康こども政策課長 他地域との公平性や運行日による受診の制限、運行経費など諸課題がある。

大森 かかりつけの病院で健康診断を受けられる制度があるが、認知度が低いように感じる。制度活用の状況はどうか。

健康こども政策課長 昨年度は50人前後が受診しているが、いまだ集団検診への安心感など諸課題がある。制度活用への工夫に取り組みたい。



山間部に点在する集落、
災害時の孤立への備えが課題に



◀録画配信はこちらから

介川（すけがわ）　秀男（ひでお）　議員

問　小中学校におけるプール授業は

答　全小中学校でプールでの水泳授業を実施している

＼議員の一言コメント！／

介川　近年、猛暑・プール施設の老朽化・教職員の負担増などの理由で、プールでの水泳授業を取りやめ水難事故防止教育の座学に切り替えている自治体もある。町の小中学校の現状は。

教育委員会事務局長　現在、全小中学校自校のプールで水泳授業を実施しており、袋田小学校は自校のプールがないため、今年度はフォレスパ大子を利用して実施している。

介川　プール授業の中で着衣水泳の実施状況は。

教育委員会事務局長　着衣水泳は衣服を着たまま水に落ちた場合を想定して、慌てずに浮いて待つ事など水難事故にあった時に自らの命を守る行動を学ぶ安全教育の一つとして全小中学校で実施している。

介川　プール授業の今後の方向性は。

教育委員会事務局長　町としては学校にプールがあるから水泳授業を行うという施設を前提とした考え方ではなく、児童・生徒の命を守るために必要な教育的観点を第一に考えて、施設の状況・財政負担・教職員の負担・熱中症リスク等を総合的に見ながら今後の水泳授業のあり方について検討して行きたい。



水難事故防止教育の着衣水泳



その他質問

災害発生時の対応について

齋藤（さいとう）　忠一（ちゅういち）　議員

問　高齢者の生きがいづくりをどう進めるか

答　各種団体の支援や活動機会の支援を継続する

＼議員の一言コメント！／



録画配信はこちらから▶

齋藤　高齢者が一番望むのは、健康で毎日が明るく幸せな生活ではないか。高齢化が進む大子町には大きな課題である。策定された第3次大子町地域福祉計画では、高齢者が地域で生きがいを持ち、希望に応じて活動できる環境づくりに努めるとある。町はどの様に進めるか。

福祉課長　町としては、計画に基づき各種団体の支援、社会福祉協議会の高齢者大学の運営やふれあいいきいきサロン事業を継続し、高齢者の活動の機会を提供し、各種団体や個人がより良い活動や生活を送ることができるよう支援していく。

問　道の駅奥久慈だいごWESTの駐車場対策は

齋藤　今後、道の駅奥久慈だいごWESTのオープンに伴い、駐車場の混雑が予想される。多くの駐車場が整備されているが、わかりづらい所がある。観光客が利用しやすい整備が必要と思われるが、町の対応は。

観光商工課長　利用者が駐車場位置を把握できるよう、グランドオープン前や連休前など混雑が予想される時に、タウンプロモーションチームとも連携し、SNSなど駐車場の場所を投稿し、まずは周知を図りたい。

齋藤　道の駅奥久慈だいごWESTの中に、国道の災害用代替道路が整備されている。一部は災害時のみの使用とされており、この部分を仮設の駐車場として利用できないか。

観光商工課長　道の駅敷地内通路からJR常陸大子駅前まで通じる道路は、非常用通路として茨城県が管理を行う。歩行者を除き通常時は通行できない。通常時の駐車場利用は一時的な使用かつ速やかな移動が可能である場合を除き利用は困難であるとの報告がある。詳細は調整が必要な事案であると認識している。



気軽な交流が、生きがいづくりの第１歩に（イメージ画）

一般質問の内容は、質問者自ら要約執筆し、掲載しています。



◀録画配信はこちらから

福田（ふくだ）　祥江（よしえ）議員

問 民生委員の活動費増額は

答 活動量を精査し研究していく

＼議員の一言コメント！／

福田 民生委員の活動費の町からの補助額が平成19年から同額である。物価の高騰や高齢化などによる活動量増加をかんがみ、増額できないか。

福祉課長 県からの民生委員費用弁償交付金は今年度から3800円が増額され年額64000円となった。民生委員1人ひとりの活動量を精査し、活動費の研究をしていきたい。

問 公共施設等における便器数の現状は

福田 本年6月に国土交通省から示された「トイレの便器数に係る基準と適応の在り方に関するガイドライン」では、トイレの行列改善に向けた対応方針が示されている。町の現状は。

総務課長 公共施設・振興公社が管理する施設の便器数は、多目的トイレを女性用に計上したとしても男性用が女性用を上回る状況であった。今後は設置基数に配慮すると共に、イベント主催者や関係団体にもガイドラインを周知するよう進めたい。

福田 災害時の避難所における非常用トイレ設置時、男女別トイレ数の対応はどのように考えているか。

総務課長 今年度予算で自動密閉する衛生的な簡易トイレを調達する予定である。避難者の人数や男女比、状況に応じて基数を調整することが可能であると考えている。



男女の便器数に配慮したトイレ

その他質問

ジェンダーバイアス改善の取組みは



録画配信はこちらから▶

＼議員の一言コメント！／

飯村（いいむら）　剛（たけし）議員

問 森林保全のため林道開設の推進を

答 必要に応じ国・県などと連携して進める

飯村 県の森林湖沼環境税と国の森林環境譲与税を組み合わせての効果は。

農林課長 県税では再造林や高性能林業機械、スマート林業導入等の支援をしている。町は譲与税を活用し、県税の対象外となる支援を事業化して林業基盤を支えている。

飯村 地域と連携した森林保全と木材利用は。

農林課長 森林・林業教育などを通じ住民の理解を深める。八溝材の普及に向け、県南地域の林野率の低い地域で打ち合せ中の自治体もある。

問 常陸国ロングトレイルを生かした環境整備を

飯村 全線開通に向け、新たに整備されたルートは。

観光商工課長 常陸大宮市高部から八溝山頂を経由し下野宮駅に向かうルートの整備が完了し、全線開通する。

飯村 八溝湧水群や高田地区から七曲り峠を整備し、立ち寄りや周遊を促しては。

観光商工課長 八溝山を含む整備区間への注目を期待しており、必要な整備は県と連携して検討する。

問 道の駅奥久慈だいごWESTの今後の展望は

飯村 誘致企業2社との連携を町全体の経済効果にどうつなげるのか。

観光商工課長 地元食材の活用や町内周遊、防災とアウトドアの連携により交流・関係人口を拡大し、地域経済の好循環や新たな雇用、地域活性化につながることを期待している。



八溝湧水群をさらに整備すれば立ち寄り名所となる



◀録画配信はこちらから

菊池（きくち）　靖一（やすいち）　議員

問 水道事業広域連携のメリットは

答 水道施設全体の最適化である

＼議員の一言コメント！／

菊池 大子町は、茨城県の水道事業経営の一体化へ参加を表明したが、そのメリットは。

水道課長 建設改良費や維持管理費用の削減、事業の共同化・効率化、人材の確保による技術力の向上、災害時の体制強化などにより水道施設全体が最適化される。

菊池 水道料金はどうなるのか。

水道課長 当面料金の統一は行わない。２０５０年を目標に料金改定や統一を目指す方針となっている。

問 将来に備えた水資源確保策の考えは

菊池 大子町の水資源を地域資源としてどのように位置付けるのか。

生活環境課長 貴重な水資源を単なるインフラとして捉えるのではなく、重要な地域資源として位置付け、水資源の保全、活用に取り組んでまいりたい。

菊池 人口減少が進む大子町が、水源地域を保持するには限界がある。水資源の恩恵を受ける地域と費用負担などを含めた新たな連携が出来ないか。

農林課長 森林環境湖沼税や森林環境譲与税により、すでに構築されていると認識している。

菊池 譲与税を出し合って水源かん養のための森林整備を共同事業として実施してはどうか。

農林課長 都市部との連携協定は今後も検討していく。今年は八溝材の営業活動に力を入れている。

菊池 多目的ダムなど水資源確保策について、調査研究する考えはあるか。

建設課長 久慈川水系での土地利用計画などに注視し、水資源確保に変化が見られた場合には、茨城県など関係各所と連携を図り、調査研究に取り組んでいきたい。



水資源の確保と活用（イメージ画）



録画配信はこちらから▶

高村（たかむら）　和成（かずなり）　議員

問 道の駅奥久慈だいごWESTの防災機能は

答 充実した防災機能を備えている

＼議員の一言コメント！／

高村 町民に伝わりにくい防災機能を改めて確認する。

観光商工課長 奥久慈だいごＷＥＳＴは全国初の防災道の駅として選定され、広域防災拠点として整備されている。災害時には駐車場が活動拠点となり、防災倉庫、マンホールトイレ、耐震性貯水槽、ヘリポート機能を備えている。内水対策として雨水貯留槽と排水ポンプを設置し、想定以上の降雨時にはイベント広場が予備貯水池として機能する。平常時はモンベル直営店、飲食店、イベント広場などを備え、にぎわいの拠点としても活用される。

高村 テナントが長く続くためのＰＲと周遊対策はどう進めるか。

観光商工課長 町ではチラシ配布、イベント出展、ＳＮＳ発信、モンベル情報誌掲載など多方面でＰＲを進めていく。今後は新聞折込を県外にも拡大し、新たな地域からの集客を図る。また、レンタサイクルの貸出・返却拠点を増設し、町内観光地への周遊促進に努めていく。

問 企業誘致の取組は

高村 大子町の特性を生かした企業誘致の方向性は。

まちづくり課長 平成19年以降、町が関与した企業誘致は22件で、13件が現在も稼働している。近年は宿泊施設の誘致、サテライトオフィス支援、空き家・空き店舗の活用を進めている。廃校施設の利活用やインバウンド受入れ、実証実験フィールドの提供など、大子町の特性を生かした誘致を推進し、地域経済の活性化につなげていく。



施設の地下には貯水槽等防災設備が備わっている

一般質問の内容は、質問者自ら要約執筆し、掲載しています。

大子町議会 令和8年 第3回定例会

左から始まるのが一般質問記事で右から始まるのが、今までの議会広報記事になります。ご理解の程、よろしくお願いします。

町政に ここが聞きたい！これを言いたい！

― 9人の議員が一般質問 ―

ページ	質問者	質問内容
P.17	 菊池（きくち） 靖一（やすいち） 議員	水道事業広域連携のメリットは
		将来に備えた水資源確保策の考えは
	 高村（たかむら） 和成（かずなり） 議員	道の駅奥久慈だいごＷＥＳＴの防災機能は
		企業誘致の取組は
P.16	 福田（ふくだ） 祥江（よしえ） 議員	民生委員の活動費増額は
		公共施設等における便器数の現状は
	 飯村（いいむら） 剛（たけし） 議員	森林保全のため林道開設の推進を
		常陸国ロングトレイルを生かした環境整備を
		道の駅奥久慈だいごＷＥＳＴの今後の展望は
P.15	 介川（すけがわ） 秀男（ひでお） 議員	小中学校におけるプール授業は
	 齋藤（さいとう） 忠一（ちゅういち） 議員	高齢者の生きがいづくりをどう進めるか
		道の駅奥久慈だいごＷＥＳＴの駐車場対策は
P.14	 根本（ねもと） 厚子（あつこ） 議員	商工会が行うプレミアム商品券発行事業の変更理由は
		中学生の海外語学研修の参加状況は
		茨城県が行うコスプレイベントの内容は
	 大森（おおもり） 勝夫（かつお） 議員	自然災害による孤立集落への対応は
		健康診断の会場変更による影響は
P.13	 佐藤（さとう） 正弘（まさひろ） 議員	常陸大宮市への国の核ゴミの処分場の文献調査の申し入れについての町の考えは
		８月に行われた町道の除草、整備は

◇一般質問とは・・・

「一般質問」とは、議員が町の課題や町民の声をもとに、町長や担当課に直接質問をする場のことです。町の考えや方針を確認し、改善や取組へとつなげていく大切な機会です。

●町民の声や町の課題を取り上げる　●町政の考えや方針を確認する　●改善や新しい施策を提案する　など



傍聴のススメ

議会傍聴の手続きは、当日受付で簡単にできますのでお気軽にお越しください！

ステップ1



議会棟入口から入る

ステップ2



受付で受付票に氏名・住所等を記載し受付箱へ入れる

ステップ3



いざ傍聴席へ♪



●発行／大子町議会　編集／大子町議会広報委員会　〒319-3521　茨城県久慈郡大子町大字北田気662　☎0295（72）1115
http://www.town.daigo.ibaraki.jp/　E-mail　gikai@town.daigo.lg.jp